

ぼうさいレジリエンスをたかめよう

しきじ で ぼうさい

モデル教室には、約5つのプログラムに取り組んで
もらいます。各教室での工夫などを反映し、
プログラムを開発します

1 モデル教室 (5~7教室ぐらいを予
定) に応募しよう!

★対象教室★

- * 大阪府内の識字・日本語教室
- * 人権を土台に対等な関係で学び合える教室づくりをめざしている教室※応募多数の場合要相談

締め切り
7月11日
(金曜日)

2 裏面のプログラムに取り組もう!

3 工夫点などを交流・発表しよう!

モデル教室応募/問合せ先

丸山敏夫 (識字・日本語センター)

携帯電話 090-1223-9274

fax 06-6951-0971

tmarusan1945@hotmail.co.jp

上記の電話番号または、
fax、メールあてに①教室
名②担当者名③連絡先を
お知らせください。

やってみよう、防災レジリエンスを高める

しきじ^でぼうさい5

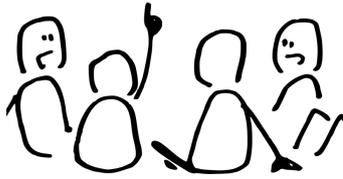
プログラム

1 ワークショップ
「えんぴつ作文」



しきじ にはんご せん
識字・日本語セン
ターからプログラ
ムを提供、または
講師派遣します！

2 ワークショップ
「ジロジロ差別」



しきじ にはんご せん
識字・日本語セン
ターからプログラ
ムを提供、または
講師派遣します！

3 自治体などによる防災学習



きょうしつ かくじちたい
教室のある各自治体
などによる防災学習
を実施・受講してい
ただきます！

4 OSAKA防災タイムアタック
やさしいにほんごでBOSAI



おおさかそうごうしょうがいやくしゅう
大阪市立総合生涯学習
センター・大阪市教育
委員会・神戸学院大学
はっこうぶろくらむかつよう
発行プログラムを活用

5 みんなでつくるガイドブック



こくさいにうりゅうきょう
かいづか国際交流協
会発行の「ガイドブ
ック」を参考にみん
なで作成！

おねがい

- 上記5つのプログラムを実施し、活動後、工夫点などを報告書に記入・提出してください。
- 右のスケジュール★印の集会に参加して、報告、交流しましょう！

スケジュール	
7月	
8月	
9月	★中間報告会 (あべのタスカル予定)
10月	
11月	★よみかきこうりゅうかい 分科会で報告
12月	
1月	★識字・日本語学習研究集會 分科会で報告

7~12月各教室で取り組み